

## 令和6年度第2回下野市社会教育委員会議 議事録

審議会等名 令和6年度第2回下野市社会教育委員会議  
日 時 令和6年11月12日（火）午前10時00分から11時50分まで  
会 場 石橋公民館2階 会議室5  
出席者 花澤公久委員長、水田あけみ副委員長、塩沢建樹委員、小林直子委員、鈴木一恵委員、  
菊地未希央委員、粥見美夏委員、鈴木祐磨委員、加藤信子委員、小島恒夫委員、増渕  
晴美委員  
（欠席委員） 柏崎松美委員  
事務局 生涯学習文化課 野口修一課長、猪瀬貴之課長補佐、山内隆匡石橋公民館長、伊澤幸  
子石橋図書館長補佐、大塚隆邦主査、山中裕貴主査  
公開・非公開の別 (  公開  一部公開  非公開 )  
傍聴人 なし  
報道機関 なし  
議事録（概要）作成年月日 令和6年11月19日

### 【協議事項等】

#### 1. 開会

#### 2. あいさつ

（花澤委員長）先月から今月にかけて、社会や政治、スポーツ関連など大きなニュースがあった。教育関連では、全国的な問題であるいじめや不登校の件数やPTA全国組織に関する報道もなされているところである。本日は、今年度第2回目会議に出席いただき感謝申し上げます。ねらいに沿って有意義な会議となるようよろしくお願いいたします。

#### 3. 議題

（花澤委員長）事務局より（1）（2）について一括して説明を求める。

（事務局）資料に基づきグループ協議の進め方を説明。

##### （1）公民館・図書館の取組について

山内公民館長、伊澤図書館長補佐より資料に基づき説明

##### （2）グループ協議について

公民館グループ・図書館グループに分かれて協議 ※館長・館長補佐も参加

テーマ「公民館・図書館の今後の方向性について」

各グループ代表者から発表（全体共有）

##### ○公民館グループ

- ・各館とも立地条件を活かした利用方法がなされている。
- ・石橋公民館は児童館との複合施設で、中高生の利用が増えており、世代間交流のきっかけとなっている。

- ・「公民館講座を企画する講座」を開催しては、との提案があった。普段公民館を利用しない層の参加も見込めるのではないか。

#### ○図書館グループ

- ・各館、地域に根差した講座等を実施していることは評価できる。
- ・館内で静かに過ごすだけでなく、話しをしてもよい場所や企画があってもよい。
- ・電子書籍の導入を始め、ICTの活用を広めてほしい。
- ・紙の本の良さもあるので、絵本の読み聞かせなども続けてほしい。

(事務局) 本日出された意見等を参考にしながら、次期計画策定に向けた準備を進めたい。

(花澤委員長) 以上で議事は全て終了した。進行を事務局へお返すする。

#### 4. その他

(野口課長) 次第の4. その他について、事務局から報告する。

(事務局) 3点報告する。生涯学習情報センターについて、生涯学習情報センターを廃止し、機能移転を考えている。これまで、市民活動の拠点として、同じ機能を有する生涯学習情報センターと市民活動センターとの違いが分かりにくい等の意見があったことから、市では、昨年以來検討を進めてきた。大まかな内容としては、生涯学習情報センターの機能のうち、生涯学習ボランティアバンク機能を市民活動センターに、学校支援ボランティアバンク機能を生涯学習文化課に移行することとし、11月2日土曜日に、両センター合同の利用者説明会を開催した。今後、生涯学習情報センターの廃止、令和7年度からの新体制による業務開始に向け、業務の引継ぎ等を進めていく。

2点目、南河内東公民館について、吉田地区コミュニティ推進協議会から、地域の活性化のため、地域のコミュニティセンターとして、施設を地域移行してほしい旨の要望書が提出された。課としては、市公共施設等総合管理計画の基本方針に沿って、公民館の稼働率等の現状を基に、あり方検討を行い、南河内東公民館の現利用者が継続して施設を利用できることを条件に、地域へ移行しても良いのではないかと考えている。なお、市民協働推進課では、令和8年度からの地域移行を想定しているようだが、今のところ地域との本格的な協議は進んでいない。

3点目、生涯学習情報誌エールについて、次年度の配布方法に関しては、ペーパーレス化を図り、自治会全戸配布を見直す方向で検討してきたが、その後、公民館運営審議会でも、改めて意見をいただいたところ、「現在は全体的にペーパーレス化に向かって進んでいるが、過渡期であり、利用者の大部分を占める高齢者も急には対応できないと思われ、あと数年は自治会全戸配布で周知すべきである」との意見で公運審は一致し、次年度については、自治会全戸配布の対応を継続することとした。公運審委員からは、市民活動センターにおける、高齢者のICT活用促進に向けた取組等で協力するといった話もいただいている。市としても、ホームページやスマホでの公民館講座の検索・申込方法を知ってもらうための取組を行いながら、ペーパーレス化を進め

ていく。

(野口課長) 委員より意見質問等あるか。

(委員一同) 質問等なし

(野口課長) 事務局より事務連絡がある。

(事務局) 次回の会議日程は来年6月頃を予定。日程決まり次第、開催通知でお知らせする。

(野口課長) 全体を通して委員より意見等あるか。

(小島委員) ITパスポート取得を含むDXの推進について、例えば、石橋図書館がデジタル関連に特化して取り組むなど、積極的な機運醸成に努めてほしい。

(野口課長) 各種講座等において次年度以降取り入れられるか、検討していきたい。

(小林委員) 電子書籍の導入にあたっては、市民が操作方法を学べる機会があるとありがたい。

(事務局) 電子書籍については、令和7年度児童図書から始められるよう準備を進めている。今後、市民向けの操作講習も検討していきたい。

## 5. 閉会